

## 4月のブルーベリー農園その1（東広島市豊栄町）

ここ最近では1週間に1度雨が降る。その間隔が土日に来ることが続いている。4日の日曜日は終日雨で農園行

きはあきらめる。それでも農園の周囲には野の花が次々と顔を出していて、単調な作業をせかせか続けている気分をまぎらわしてくれる。剪定作業が中心だが今年は遅れ気味だ。ブルーベリーの葉もまだ小さく花もまだ開いていない。



3日には農園のブルーベリー畑のお向かいに鯉のぼりが掲げられた。風はそよそよで泳ぐまではいかない。



毎年この季節にお目見えのムラサキゴケ。



ブルーベリーの剪定を続ける。



4月7日（水）。草が伸びてきたので里山のブルーベリー園に行く道の草刈りを行う。



ブルーベリー畑の地面ではスマイレも数は少ないが咲き始めた。



一番上の畑の早生のブルーベリーの場所替えを数本行う。取りあえず一区切りつけた。



道の向こうの田んぼの法面のシバザクラが満開。



濃い意紫色のスマイレ、



地面にはレンゲ、



花びらの小さなツボスマイレなどがあちこちに咲いている。

2021年4月8日

社会福祉法人安芸の郷 理事長 遊川和良

《2021年3月31日の「新・ヒロシマの心を世界に」のブログに掲載》

